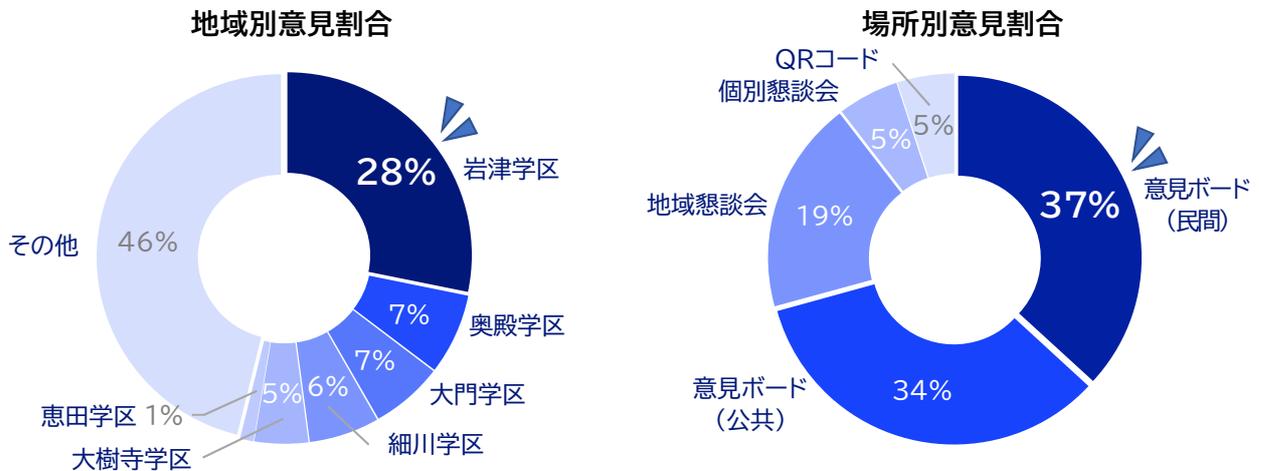


◆地理的分布の状況

- 地域(エリア)** ・岩津6学区の中では「岩津学区」が多く、全体の約3割を占めている
- 場所(シーン)** ・民間協力施設及び公共施設に設置した「意見ボード」での意見が、全体の約7割を占めている

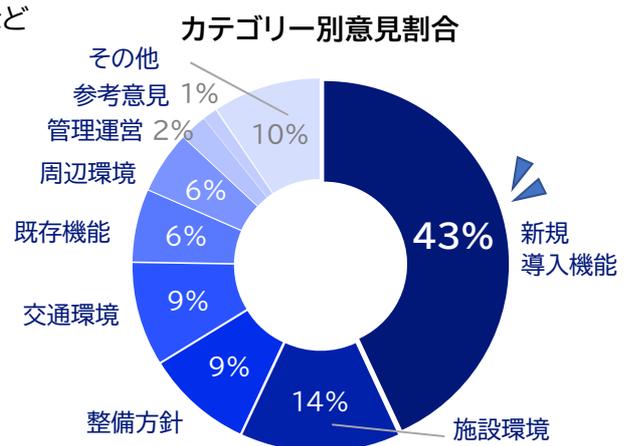


◆カテゴリー別の状況

・カテゴリー別の主な意見は以下のとおり

- | | |
|----------|-------------------------------------|
| ①施設整備の方針 | ・「多世代の交流の場」「早期整備」「若い世代の意見を反映」など |
| ②既存施設の機能 | ・「図書室の充実」「プレイルームの充実」「支所のDX化」など |
| ③新規導入機能 | ・「勉強場所」「プール」「運動場所」「ホール」「カフェレストラン」など |
| ④施設環境 | ・「Wi-Fi」「子ども用トイレ」「まちのシンボルとなる外観」など |
| ⑤周辺環境 | ・「交流センター跡地の活用」「史跡の活用」「近隣店舗との連携」など |
| ⑥交通環境 | ・「広い駐車場」「バス停の設置」「新交通システムの導入」など |
| ⑦管理運営方法 | ・「イベントの開催」「開館時間の拡大」「キャッシュレス対応」など |
| ⑧参考意見 | ・「げんき館」「シビックセンター」など |

- ・「新規導入機能」に関する意見が最も多く、新たな機能やサービスの付加が強く望まれている
- ・既存の施設では満足しきれない部分が存在し、これまでにない魅力や利便性を求める声が多く寄せられている



◆全体的な傾向

- ・幅広い年齢層とニーズに対応する、多機能な環境が求められている
- ・安心して施設を利用できるよう、駐車場や交通アクセス、防災対策などのインフラ整備も合わせた施設整備が求められている

4 今後の取組

集約した意見の分析結果を踏まえ、令和7年度に地域住民及び施設利用者等を対象にワークショップを実施して地域に本当に必要な機能について協議し、施設の機能案をまとめる。